

今号の主な記事

- ◇市営住宅の入居者を募集……2面
- ◇図書館玄関マットなどの広告主を募集…2面
- ◇「西宮現代史」第一巻IIを刊行……2面
- ◇平成19年度上半期の財政事情を公表…4面
- ◇保健だより ……12面

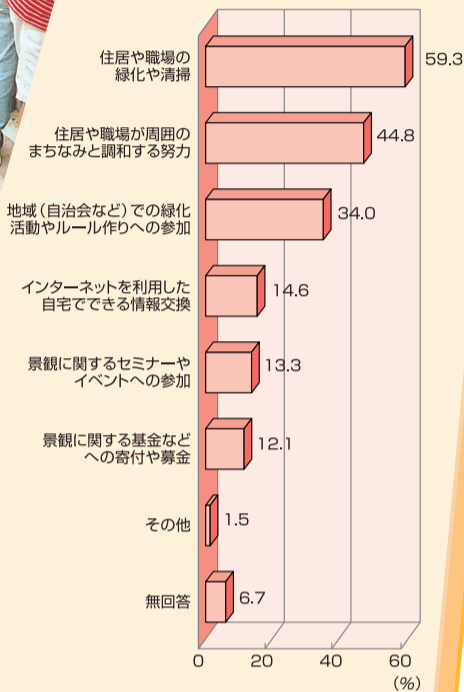


地域の皆さんが参加する「わがまちクリーン大作戦」

住居や職場等、身近な所での緑化や美化活動・行動が上位になっています。年代別にみると、「地域(自治会など)での緑化活動やルール作りへの参加」が、60代、70歳以上では4割程度と高く、逆に20代(28.2%)、30代(23.6%)で低くなっています。「住居や職場の緑化や清掃」が、全体的には5割以上と高い傾向ですが、20代では48.9%とやや低くなっています。

インターネットを利用した自宅で行える情報交換については、40代以下が2割以上であるのに対し、50代以上になると1割前後になっています。

◆まちなみを美しくするために、あなたが実行してもよいと思う行動、参加してもよいと思う活動について、あてはまるものすべてに○をつけてください(○は1つずつ)。



市は、市の様々な施策について、市民の皆さんがどう感じ、どう考えているのかを把握するために「市民意識調査」を毎年実施しています。市政運営の基礎資料を作成する場面で、皆さんの「今の声」を反映させることをめざしています。

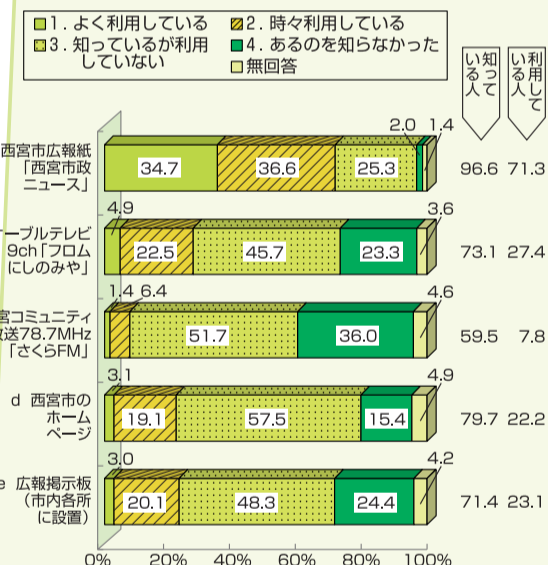
今年度は、「西宮の景観・すまい」、「西宮市の情報提供

供などの取り組み、「人権」、「くらしの安全・安心」「いきがい・学び」の5テーマについて昨年9月に実施しました。

皆さんからいただきました回答の集計がまとまりましたので、その一部を紹介いたします。今後、さらに分析を加え、報告書をまとめ、その内容は、市のホームページ(アドレスはページ下参照)の「くらし西宮」の「広報にしのみや」に掲載を予定しています。

問合せは、市民相談課(0798-35-3100)へ。

「市民の声」をまちづくりに 意識調査の結果がまとまりました



◆西宮市からお届けしている左グラフaの「市からのお知らせ」について、あなたは、これらをどの程度利用(読む、見る、聴くなど)していますか。それぞれについて、1〜4のあてはまるものに○をつけてください(項目ごとに○は1つずつ)。



「さくらFM」では市政情報もお知らせしています

「さくらFM」では市政情報もお知らせしています。利用率は、20代の利用率が1割未満と低くなっていますが、70歳以上の男性では36.7%と高くなっています。

「市政ニュース」は周知率が96.6%、利用率(よく利用している)「時々利用している」が71.3%と最も浸透しています。「CATV9ch/フロムにしのみや」、「市のホームページ」、「広報掲示板」は周知率が79.7%、利用率は22.2%と低くなっています。

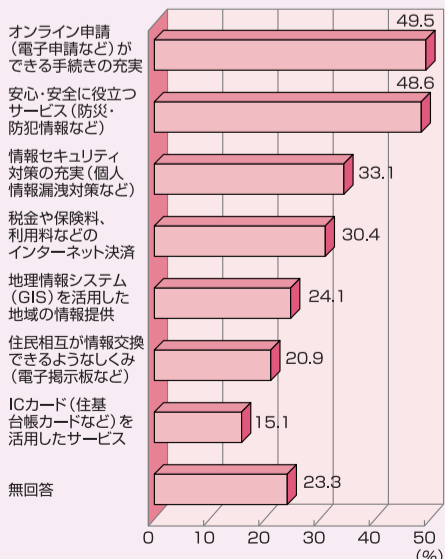
性別、年代別に見ると、「市政ニュース」の利用率は、30・40代の女性で8割強と高いが、男性を中心に40代以下の世代で利用率は低い傾向(41%〜64.2%)にあります。

「さくらFM」の周知率は、40代女性(80.3%)、50代女性(64.5%)で高いが、利用率は最も高い60代男性でも12.5%にとどまっています。

「市のホームページ」は、40代以下の周知・利用が高くなっています。利用率は40代以下では3割を越えています。50代以上では1割台と差が見られます。



ICチップ付住基カードで利用できる「証明書自動交付機」



◆あなたは今後、インターネットを活用した電子自治体のサービスとしてどのようなサービスを希望しますか。特に希望するものから順に3つ選んで、その番号をご記入ください。

電子自治体に希望するサービスは「オンライン申請(電子申請など)ができる手続きの充実」と「安心・安全に役立つサービス(防災・防犯情報など)」が同程度で高くなっています。

年代別では、若い世代で「オンライン申請ができる手続きの充実」(20代:69.7%、30代:72.4%、40代:64.9%)、「税金や保険料、利用料などのインターネット決済」(20代:51.1%、30代:39.1%、40代:40.2%)などのサービスについての希望が高くなっています。

また、子どものいる家庭が多い、30代、40代では「安心・安全に役立つサービス」への希望が6割強と特によく高くなっています。一方、70歳以上になると、各サービスへの希望は総じて低くなる傾向にあります。